

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1205
施設名	狛江ちとせ保育園
施設所在地	狛江市東和泉1-35-10
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

「自然」

〈テーマの設定理由〉

園庭や戸外活動の中で、小さな生き物や花、植物、土などに関心を持って関わっている様子から、より自然に対して、更なる興味関心が広がればという願いからテーマ設定を行った。

2. 活動のスケジュール

子どもたちが園庭の自然環境を遊びに取り入れる様子を捉え、四季を通してその時々々の興味関心に応じた自然との関わりを基に年齢に応じた活動を進めることにした。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

絵本・図鑑・写真・土・植物の種・肥料・じょうろ・虫かご・スコップ・画用紙・模造紙・廃材・虫眼鏡・タブレット・皆で共有したり調べたりするための電子黒板等デジタル教材。
野菜など栽培活動が広がるよう、植栽されているところに畑の開墾工事をした。

4. 探索活動の実践 ～別紙参照～

(春) 畑をつかった泥んこ遊び・朝顔栽培・食物観察・土に触れる、花の苗を植える・弁天池探索
(夏) オクラ栽培
(秋) まつぼっくり遊び・自然探索・自然と生き物と命
(冬) 霜柱・氷探し・氷づくり実験

5. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

身近な存在で最も関心を持たれている自然について全クラス探究活動を行った。なにげない目の前の自然は子どもたちにとっては一つひとつの事象が感動であり好奇心をくすぐる材料だった。子どもたちの表情やつぶやきをより丁寧に拾い環境を整えると、すぐに遊びに取り入れ様々な形で表現しようとする子どもたちの姿が見受けられた。幼児クラスでは本や図鑑から得た知識を実際に確認し電子黒板で検証したり共有すると、子ども同士が主体的に意見を交換する様子や、お互いの発見や意見を認め合う姿も見られ、探究活動を通して更に意欲的に物や人に関わろうとする姿から成長を感じられた。